



題字は創立者 柴田徳次郎筆
発行所
学校法人国士館
〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
編集 広報課
☎ 03-5481-3115



国士館大学新聞は
ウェブサイトでも
ご覧になれます
www.kokushikan.ac.jp/information/
public_relations/news_paper/
年4回・25日発行
(1・4・7・10月)
卒業生は1・4月の発送

卒業生の皆様へ
いつも国士館大学新聞
をご愛読いただき、あり
がとうございます。
発送停止や住所の変更
は下記までご連絡くださ
いますようお願いいたします。
同窓会事務局
TEL：03-3413-7303
[平日 9:00～17:00]

今号の紙面

- ▼ 創立101周年記念式典表彰者 一覧
- ▼ 彬子女王殿下に名誉博士学位を贈呈
- ▼ 就職合格セミナーを実施
- ▼ 空手男子・全日本大学空手道選手権大会で悲願の初優勝

社会に求められる学園へ

新年あいさつ

本学は新年あいさつ行事を1月5日、世田谷キャンパスの多目的ホールで開催した。大澤英雄理事長、佐藤圭一学長、福田三郎校長をはじめ、役員・教職員ら約400人が出席し、創立102周年となるこの一年のより一層の飛躍を期した「真実。大澤理事長はあいさつで、「社会に求められる続ける学園であるために、さまざまな施策を執行していく」と述べ、中長期事業計画をはじめとする事業推進を誓った。佐藤学長は、他の追随を許さないオンラインの理念を掲げ、先人らが築いた財産に今日の価値を加え、国士館のオリジナリティを表現する意向を示した。



謹賀新年

理念醸成の基軸「防災教育」



大澤英雄理事長

国士館は創立101周年の昨年、三笠宮家の彬子女王殿下の客員教授として、2020年に就任と本学にお迎えして、名譽博士学位贈呈や特別講義などの栄誉にあずかりました。今年も講義などを通して、私たちがその豊かな知見と精神に触れることができると、あらためて深い喜びを感じております。また昨年、国士館スポーツプロモーションセンターの設置と東京オリンピックの開催が、各層階級に

伝統に今日的価値加えて



佐藤圭一学長

新年おめでとうございます。本学は、三笠宮家の彬子女王殿下に名誉博士学位を贈呈し、女性皇族で初となる博士号（哲学）を取得している彬子女王殿下は、日本文化に高い識見を持ち、各種団体の要職をはじめ、多くの研究・教育機関で専攻分野を探究し、教鞭をこらわっているほか、子どもたちに「心游舎」を創立し、全国で活動されている。その研究と実践の両面での功績をたたえ、名譽博士学位を贈呈することになった。

彬子女王殿下に 名誉博士学位贈呈



佐藤学長（左）から学位記を受け取られる彬子女王殿下＝国士館大講堂

本学は、三笠宮家の彬子女王殿下に、国士館名誉博士学位（第12号）を贈呈した。女性皇族で初となる博士号（哲学）を取得している彬子女王殿下は、日本文化に高い識見を持ち、各種団体の要職をはじめ、多くの研究・教育機関で専攻分野を探究し、教鞭をこらわっているほか、子どもたちに「心游舎」を創立し、全国で活動されている。その研究と実践の両面での功績をたたえ、名譽博士学位を贈呈することになった。



国士館楓の杜キャンパスグラウンドの完成予定図

鉄入れをする大澤理事長

国士館楓の杜キャンパスグラウンド整備工事の起工式が昨年11月15日、東京都町田市の野津田の同キャンパス建設予定地で執り行われた。本学から大澤英雄理事長、佐藤圭一学長、福田三郎校長をはじめとする関係者ら約150人が参加し、大澤理事長が「地域住民と共に築いていく」というのが学園全体の理念。地域住民の方のために尽くすという思いで協力し合っていくことを誓った。

楓の杜キャンパス整備 起工 公認サッカー場 予定 来年1月完成 防災教育実習場にも

平成30年度卒業式・31年度入学式の日程

取得し、17年6月の理事会で名称を「国士館楓の杜キャンパス」と決定。昨年10月1日からオープングラウンドおよびサッカーグラウンドの整備工事を進めている。土地面積は約4万2000平方メートル、建設費は約2億5000万円。設計は石本建築事務所。施工を興和土木興業が担当し、総工費は約13億円。2020年1月に竣工する予定。

このほか、正面横に約50台収容可能な駐車場や、キャンパス内の道路を整備し、さらに学園をあげて取り組む防災教育の実習場として整備する計画が進められている。

【訂正】514号1面の「コリア大会の起工式」の「清水梨紗選手（4年）」の所属学部は「体育学部」ではなく、「21世紀アジア学部」の誤りでした。お詫言して訂正します。

区分	開場時間	集合完了時間
学生	12:30	13:30
ご父母	12:30	13:45

区分	開場時間	集合完了時間
学生	10:00	10:30
ご父母	10:00	10:45
学生	13:30	14:00
ご父母	13:30	14:15

●お問い合わせ 教務課 ☎03-5481-3203

創立101周年記念式典

国士館創立101周年記念式典が昨年11月4日、世田谷キャンパスの多目的ホールで開催された。式典は、水戸義典校長、多目的ホールで挙行政表、上代入賞者・団体表彰、善行褒賞者表彰、国士館職員・学生・生徒ら約500人が出席した。

国士館教育継承へ 一層の支援を要望



表彰される善行褒賞者ら（左）

国士館大学は、東京マラソン2019に協力しています

創立100周年を迎えた国士館は、世のため人のために尽くせる人材「国士」の養成を目指し、「活学」を講ずる道場として1917年に創立しました。社会貢献すなわち「他への献身」「真心をもって人に尽くすこと」という考え方に基づく活動の一つとして、東京マラソンにおいてボランティア活動を行っています。国士館大学は、東京マラソンのサポートに限らず、これからもさまざまなフィールドで社会に貢献していきます。

沿道救護
2007年の第1回大会から沿道救護チームを編成し、ランナーの快適な走りをサポートします。

多言語対応
2012年から外国人ランナーの増加に伴い、留学生を中心に救護所内で通訳対応しています。

百

年前、文武両道を謳った国士館教育が始まった

三つの「道」

#02

言道

正しき言論は人々の魂をゆり動かし、誤りなき正道を歩ませる無限の指導力を持っている

創立者 柴田 徳次郎



画：茂本ヒデキチ [墨絵アーティスト]

#01 剣道

#03 柔道



この墨絵は2017年11月4日に国士館創立100周年記念祝賀会での茂本ヒデキチ氏によるライブパフォーマンスで制作されたものです。国士館教育を象徴する「剣道」「柔道」など礼節を重んじる武道の精神と、自らの意見を表現し伝え、活用する「言葉の道」すなわち「言道」という、国士館創立時から掲げる文武両道の教育理念に基づく3つの「道」をテーマに描かれました。

男子 悲願の初優勝 女子は19年ぶり準優勝

組手



全日本大学空手道選手権

第62回全日本大学空手道選手権大会が昨年11月18日、東京・日本武道館で開催され、本学は男子組手で悲願の初優勝を成し遂げた。また、女子組手も19年ぶりに2度目の準優勝に輝くと、形も男子・女子ともに3位入賞するなど、本学の強さが際立った。

過去3年間、全て3位という結果で終わっていた男子組手は、今年も順当に勝ち上がり、決勝は大将強豪の帝京大と対戦。勝利は大将戦までもつれ込んだが、これを撃破、空手道部の創部から実に55年目にして初の初優勝を成し遂げた。

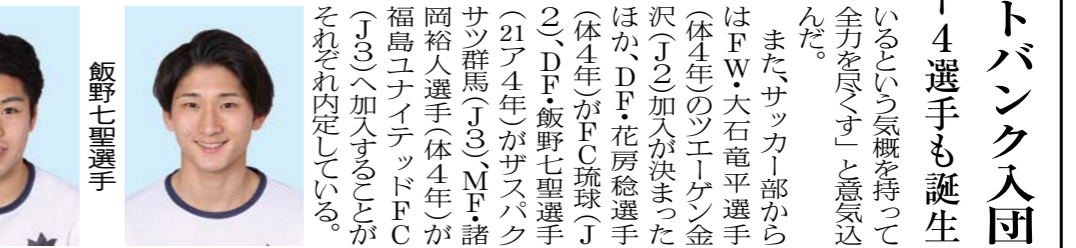
大会終了後の29日、同部の選手・監督らが世田谷キャンパスを訪れ、佐藤圭一学長と大澤英雄理事長に優勝を報告した。主将の辻一寛選手(体4年)は「初優勝は本当はうれい。この経験を、つて後輩たちに伝えていき、つて連覇以降も狙っていく」と、喜びとともに決意をにじませた。

重田投手ソフトバンク入団

「リリーガー」4選手も誕生

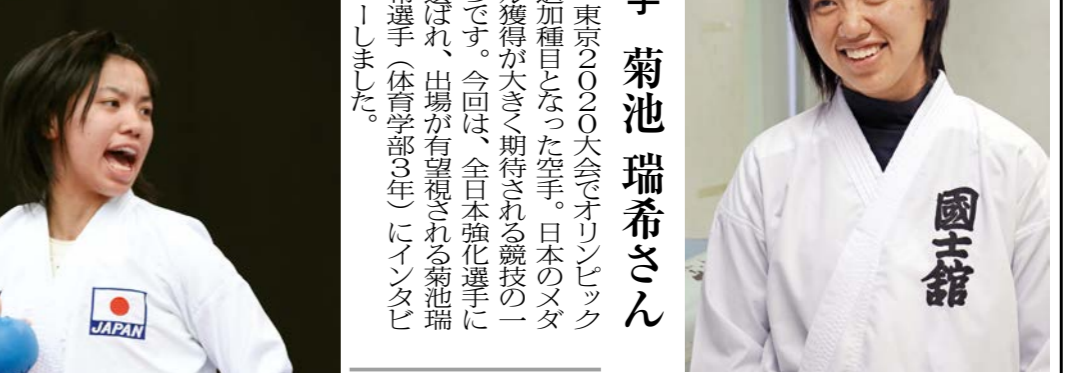
昨年10月25日に開催されたプロ野球ドラフト会議で、硬式野球部の重田倫明投手(21年4年)が、福岡ソフトバンクホークスから育成3位で指名を受け、入団合意に至った。重田選手は、返志したが、ドラフト外で指名を受けた(体4年)がソフトバンク(体4年)が、福島の加入が決定している。

また、サッカー部から昨秋入団した大石竜平選手(体4年)も、プロ野球ドラフト会議で、東北楽天ゴールデンイーグルスから育成3位で指名を受け、入団合意に至った。大石選手は、返志したが、ドラフト外で指名を受けた(体4年)がソフトバンク(体4年)が、福島の加入が決定している。



目指せ! 国士館から東京五輪へ

空手 菊池瑞希さん



東京2020大会でオリンピックを目指している空手。4年生は卒業まで残り少ないが、後輩としての悔しさを伝えていき「目標と、あきらめずに練習を続ける」と、意気込みを語った。今大会は、全日本強化選手に選ばれ、出場が有望とされる菊池選手(体育学部3年)にインタビューした。

「空手を始めたきっかけは?」
2歳年上の兄が空手道場に通っていて、5歳のころから道場に一緒についていったのが始まりです。小学校低学年で私も本格的に始めました。中学では空手部に所属し、練習後は地域の道場にという生活でした。

「中3のときに全国大会で優勝しました。」
兄弟と一緒に道場は、幅広い年代の人が集まり、上級者と試合をすることが日常的にありました。さらに、地元静岡県の空手が盛んで、県内のライバルが全国レベルの実力者ということも多かったという生活でした。

「出場」夢から目標に

「空手を始めたきっかけは?」
2歳年上の兄が空手道場に通っていて、5歳のころから道場に一緒についていったのが始まりです。小学校低学年で私も本格的に始めました。中学では空手部に所属し、練習後は地域の道場にという生活でした。



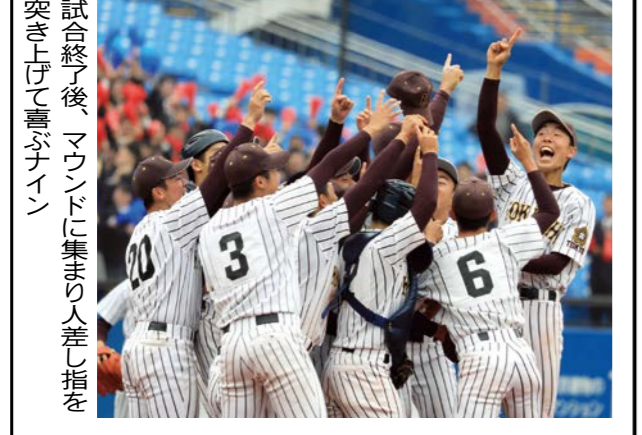
魂 SPORTS KOKUSHIKAN SPORTS 国士館大学のスポーツ情報オフィシャルサイト

山内・高橋ペア優勝

少林寺拳法全日本学生大会

第52回少林寺拳法全日本学生大会が昨年11月4日に東京・日本武道館で開催され、有段者組演武(女子)部門で、山内・高橋ペアが優勝した。

この大会は、演武(女子)部門で、山内・高橋ペアは、5人の審判員たちから、100点の満点で表彰された。



10年ぶり秋季大会優勝

平成30年度秋季大会優勝、学校野球大台の決勝戦が昨年11月4日、明神宮球場で行われ、国士館高校は東海大学を4-1で下し、10年ぶりの優勝を挙げた。

硬式野球部

「初回に集中して点を取って」と水田監督の指導が、山崎監督のリードで、試合は3-1で勝利した。初回は、相手投手(体1年)の三塁打で、相手の投手は、7で敗退した。

高校勢も健闘



全国選手権大会に出場 大毎日1点差で涙

破壊力のある東海大菅生監督が率いる山崎監督(体1年)の率いる明神宮野球大会に東京代表として出場を決め、初戦の11月11日に北海道代表の札幌大谷高校と対戦したが、3-1で敗退した。

女子古井選手は2冠

福永選手総合優勝

昨秋10月26日から28日にかけて千代田市で開催された第12回全日本学生空手道選手権大会(体4年)が、国士館大学で福永選手(体4年)が優勝し、川東選手(体3年)が準優勝を飾る快挙を成

サッカー部

第97回全日本大学サッカー選手権大会の1回戦が、12月31日に東京・駒沢陸上競技場で行われ、国士館高校は米子北高校(鳥取)に0-1で惜敗し、同大会での初勝利とはならなかった。

プロモーション センター設置

学校法人国士館は、スポーツの「大学スポーツ振興の推進事業」に採択されたことを受けて、昨年10月1日に「国士館スポーツセンター」を開設し、プロモーションセンターを開設した。

学生ボランティアに参加して

理工学部4年(居合道部) 根本 益一郎
私たちがボランティアに初めて参加したのは、所属する居合道部の先輩から誘われたのがきっかけです。最初は緊張していましたが、先輩から丁寧な指導を受け、徐々に慣れてきました。

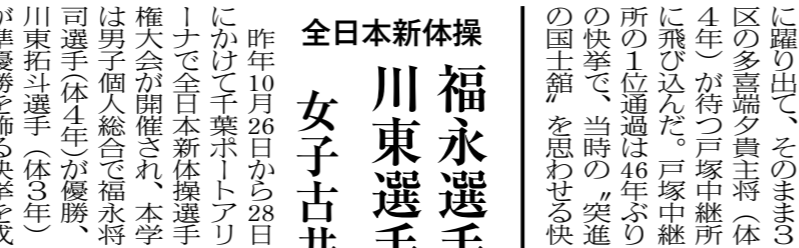
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 福田東記(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)



2区 46年ぶり1位通過

箱根駅伝「来年こそは」と期待感

第95回箱根駅伝(箱根駅伝)が、1月23日に開催され、国士館大学は2区を46年ぶりに1位通過した。選手は、戸塚中継所を10分16秒で通過し、2区を46年ぶりに1位通過した。



女子古井選手は2冠

福永選手総合優勝

川東選手は準優勝

圧倒的技量で総合優勝

全国学生救急救命技術選手権

5年に一度の全国学生救急救命技術選手権が、昨年12月15日に本校で実施された。国士館大学は、本学多摩キャンパスで開催されたこの大会で、総合優勝を挙げた。

大学の清掃 3日間実施

キャンパス周辺の美化

国士館大学は、1月16日から18日の3日間、キャンパス周辺を清掃する活動を行った。

活躍するスポーツ

活躍するスポーツ

国士館大学のスポーツ部は、様々な大会で活躍している。

- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 福田東記(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)
- 「柔道」 スポーツ 65名級 2位 藤田良(体4年)